＜Press Release＞

2018 年 10 月 24 日
チエル株式会社

保健医療経営大学、チエル株式会社、株式会社エデュプレイの共同研究「LINE@を利用した学習環境」が、『第 15 回 日本 e-Learning 大賞』にて SNS 活用教育特別部門賞を受賞

学校教育向けの ICT 利活用を支援する、チエル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：川居 睦、以下チエル）は、保健医療経営大学、株式会社エデュプレイとの共同研究「LINE@を利用した学習環境」で、『第 15 回 日本 e-Learning 大賞』の SNS 活用教育特別部門賞を受賞しました。

本研究で対象としている LINE@を利用した学習プラットフォームの開発と、学習履歴の蓄積およびビッグデータ分析による教育効果の測定に関する実証研究は国内初※1 となります。※1：2018 年 3 月時点(弊社調べ)

■『日本 e-Learning 大賞』とは

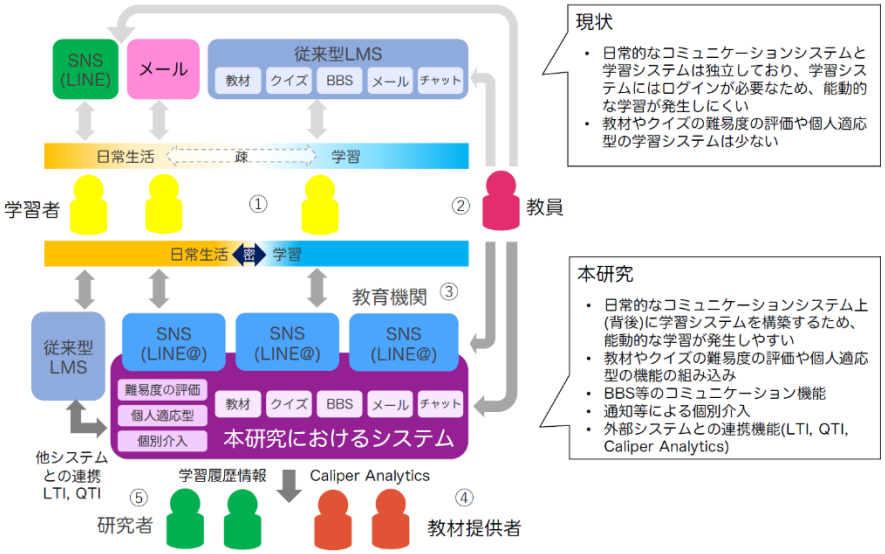
企業・学校・自治体などにおける、e ラーニングを活用したコンテンツ・サービス・ソリューションの中からとくに優れたものを選出するアワード。経済産業省、文部科学省、厚生労働省、総務省の 4 つの大臣賞が付与されるという、教育をテーマにしたものとしては他に例のない、大変希少なアワードとして注目をされています。

■共同研究「LINE@を利用した学習環境」の概要

情報通信技術を利用した学習と教育が進展するにつれて、学習・教育システムに自動的に蓄積される大量の履歴データを分析し活用する「学習データ分析(Learning Analytics)」の研究が活発になってきており、その適用と成果が期待されています。

本共同研究では、日常的なコミュニケーション手段として浸透している LINE を利用した学習プラットフォームを構築することにより、高校生や大学生の学習を促進させるためのコミュニケーション機能の提供、システム利用に伴って蓄積された学習履歴データの可視化、学習者の能力や学習形態に適した教材の提示、大量の学習履歴の収集とビッグデータ分析による教材の改善、システム全体の有効性の検証と、段階的に実施しています。

また、IMS グローバルコンソーシアムが提供している学習履歴の国際標準である、LTI（Learning Tools Interoperability：アプリケーション間連携の仕組み）、QTI（Question and Test Interoperability：演習問題・ドリル・テストなどの交換形式）、Caliper Analytics（学習活動を記録・分析するためのフレームワーク）の機能を付加することにより、システム間の相互学習コンテンツの品質が飛躍的に向上でき、学習者に対し、より的確な指導や学習支援の提供が可能になります。



＜Press Release＞

2018 年 10 月 24 日
チエル株式会社

チエル株式会社は学習教材の一つとして、『旺文社・英検®CAT』のクラウド型教材の一部を提供しています。『旺文社・英検®CAT』は、学校向けのクラウド型教材配信サービス「CHIeru.net（チエル ドット ネット）」を通じて、英検 5 級から 1 級までのレベルに対応した英検®対策教材です。学校現場で延べ 300 万人を超える学習者に利用されています。

今後は、本共同研究で得られる学習結果を分析し、アダプティブ・ラーニングを目指した機能強化など、製品改善に役立てることにより、学習者・教員への研究成果の還元を目指します。

■関連 URL

2018 年、e ラーニング界のグランプリ決定！『日本 e-Learning 大賞』表彰式・4 省庁によるスピーチ・受賞者発表 11/14 開催（一般社団法人 e-Learning initiative Japan）
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000049.000004142.html

■ チエル株式会社について 【東証ジャスダック・コード番号：3933】

「子供たちの未来のために、世界中の先生の授業を ICT で支える」を企業理念に掲げて設立。シェア NO.1 のフルデジタル CALL システムや、タブレット対応授業支援システム、ユーザー数が延べ 300 万人を超えるクラウド型教材配信サービスなどの開発・制作を手がける、教育市場に特化した ICT 専業メーカーです。

取材に関するお問合せ先

チエル株式会社　社長室
TEL：03-6712-9721　FAX：03-6712-9461　E-mail：chieru-info@chieru.co.jp